

令和7年7月8日

柴又地域統合小学校改築基本構想・基本計画（案）説明会（報告）

日頃より、葛飾区の教育行政並びに柴又地域の学校運営にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和7年6月27日（金）・28日（土）に開催した標記に係る説明会におきまして、様々なご質問・ご意見を頂戴しました。説明会でのご質問等への回答要旨をまとめましたので、ご報告いたします。

引き続き、柴又地域の学校改築へのご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

1 説明会の概要

（1）開催日時

- ①令和7年6月27日（金） 午後7時から午後8時まで
- ②令和7年6月28日（土） 午前10時から午前11時10分まで

（2）開催場所

- ①東柴又小学校 体育館
- ②柴又小学校 体育館

（3）参加者

- ①8人
- ②12人 合計20人

2 動画による説明

（1）掲載期間

令和7年6月23日（月）～掲載中

（2）再生回数

157回（7月4日時点）

3 主な質問と回答（柴又地域統合小学校改築基本構想・基本計画について）

No.	質 問	回 答
1	桜道中学校の改築を行うために、柴又小学校と東柴又小学校を統合するのか。	柴又小学校、東柴又小学校及び桜道中学校を単独で改築した場合には、工事エリアと学校運営エリアが近くなり児童・生徒に騒音や振動の影響が及ぶ可能性があります。そうした中、東柴又小学校では今後単学級が発生する見込みであったため、教育環境の向上を目的として各小学校を統合します。また、桜道中学校は敷地内に高圧線があり単独での改築が困難であったことから、柴又地域の一連の改築事業として進めることとしました。
2	「Z E B」の認証を取得するだけで予算がかかるため、取得しない方がよいのではないか。また、「Z E B」の認証を取得する場合に、太陽光パネルの設置を検討されると思うが、設置する場合は日本製の製品を採用してほしい。	区の方針として、学校やその他の施設について「Z E B」を見据えた対策を行っており、「Z E B」の認証を取得するためだけに費用をかける意図ではありません。太陽光パネルの選定については、今後検討してまいります。
3	単学級ではいけないのか。	単学級になると、児童は多様な意見、価値観に触れる機会及び新たな人間関係を築く力を身に付ける機会が減り、社会性やコミュニケーション能力を身に付けにくくなることが懸念されます。そのため、「葛飾区学校適正規模等に関する方針」に基づいて、12 から 18 学級を適正規模として進めております。
4	説明会はこれで終わりか。もっと意見を聞いてほしい。	令和4年度から説明会を12回開催し、地域の方々のご意見を伺って改築懇談会で検討し、現在の計画となっております。今後も引き続き説明会を行いますが、ご要望があればこちらから説明に伺います。
5	学校改築はどれくらいの費用がかかるか教えてほしい。	新校舎建設費用として、60億円から70億円ほどの費用がかかります。今後も補助金等を活用し事業を進めてまいります。

6	説明会の周知をもう少し早くしてほしい。	今後はなるべく早く周知できるように努力してまいります。
7	東柴又小学校に新校舎を建てる場合、柴又街道を渡って登下校することとなるため危険である。東柴又小学校跡地に統合小学校を建設することは決定しているのか。	敷地が広い東柴又小学校を建設地に選定しました。通学路では柴又街道を通過する場所もあるため、学校、警察及び地域と連携し、登下校時における児童の安全確保に努めてまいります。
8	仮設校舎で学ぶ児童のケアをしてほしい。	カウンセラー及び教職員の人数が不足しないよう所管部署と連携し対応してまいります。
9	校名の選定に当たり、後悔のないように歴史を踏まえて進めてほしい。	応募数が多いということだけで校名を決めるのではなく、選定理由も併せて懇談会で議論を行い選定する方針です。
10	1クラスの人数は、他の自治体では35人定員ではなく25人定員の自治体もある。区でも検討してほしい。	区では文部科学省の「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」に基づき、1クラス35人を基準に学級編成を行っております。